

修了生の活躍事例

ビジネススキル講習付きコース

ポリテクで学んだことで、進むべき方向性を見つけました

前職ではセラミック製品を製造する企業で、機械保全の仕事をしていました。特に仕事内容に不満や不安などはなかったのですが、この仕事をする中で図面に触れる機会があり、高校時代にCADを夢中で学んでいたことを思い出しました。「もう一度CADをしっかりと学び直したい。そしてCADの技術が活かせる仕事がしたい。」との気持ちが次第に強くなったことから転職を決意し、学び直しの場所としてポリテクセンター松本を選びました。ポリテクセンター松本の場合はインターネットで知り、訓練内容についてはハローワークの窓口の方から詳細に聞くことができました。

CADものづくりサポート科の受講生として、機械製図だけでなく生産管理や品質管理についても学んだことで、私が目指す職種が決まってきたように思います。分からないことがあっても、その場で質問し理解できることに加え、様々な人々と共に学べる環境が楽しく、放課後の自主学習がとてはかどったことを思い出します。

私にとって、ポリテクセンター松本での6か月間は、学びに集中し目指す方向性に気付くことができた貴重な時間となりました。

私の「希望」に合った会社に出会えました

現在働いている会社との出会いは、在所中に同社からリクエスト求人をしていただいたことがきっかけでした。実際に会社見学をさせていただき、仕事の内容、会社の雰囲気を見て、「ここで働きたい」と感じました。中でも、CADの技術を活かせる仕事で、この会社の事業内容の一つである「品質管理」に強く惹かれたことから、迷わず入社することを決めました。

株式会社共進精工

中村 英雄さん(27)

[⇒前職：機械保全(正社員)]

CADものづくりサポート技術科
(標準6か月訓練)

令和 6年3月 入所
令和 6年8月 修了



今、とてもやりがいをもって仕事をしています！

現在は、製品検査の仕事を主にしています。この業務は機械製図のスキルを活かすことができるため、日々やりがいを持って仕事にあたっています。

また機械製図以外にも、測定に関する知識やスキルも必要であり、ポリテクセンター松本で学んだことがとても役立っています。

製品検査は製造工程からあがってきた製品全てに対し行うため、山積みになった製品を見て動揺したこともありましたが、それでも全ての検査を終えた時は何とも言えない達成感を味わうことができます。

まずは検査業務を完璧にこなせるようになり、いずれは「品質管理」の仕事を目指したいと思います。

就職先企業での活躍

中村さんの業務

現在の業務内容である製品検査は、製造段階で起こる不備を見つけることで不良品を出荷してしまうことを防ぎます。

製品の品質を保証し、顧客満足度を高め、企業の信頼性を向上させるための重要な仕事です。

この内容は、CADものづくりサポート科の訓練内容の「測定」「品質管理」にかかわる仕事です。



現場の声

品質保証部主任 三井 澄也 様

一緒に働く中で中村さんは、ポリテクセンター松本でしっかりと勉強してきたと感じました。

図面の読み方に加え、測定器の扱い方についてもある程度身に付けており、物覚えも良く、大変教育がしやすいといった印象を持ちました。

ポリテクセンター松本の訓練内容を網羅し、社会人として最低限のマナーを身に付ければ、実際の現場に出て役にも立つことができ、即戦力として活躍することも可能です。やる気のある方は是非当社にご応募いただきたいと思います。



株式会社共進精工(長野県諏訪郡下諏訪町) 現在ポリテク松本の修了生2名が活躍

「切削部品の超精密加工なら共進精工」

昭和57年創業以来、3000点を超える切削部品を扱う豊富な経験を活かした「精密切削部品の加工販売」を行っており、複雑な加工、難削材加工、シャフト加工を得意分野としている。

主要加工品は「釣具部品」「自動車部品」「弱電部品」。
アジアNo.1航空機産業クラスター形成特区認定工場でもある。

